

歯科法医学と医療情報

岡山大学学術研究院医歯薬学域 応用情報歯学分野 教授

柳 文修

2017年9月に現職を拝命し、すでに4年が過ぎました。新設分野として与えられたミッションは「歯科医療情報」、「歯科医療経済」、「歯科医療倫理」、「法歯科医学」であり、まずは既存講義として分担していた歯科法医学の充実を図るべく、コマ数を0.5単位から1単位に増やしました。さらに情報処理入門と医療情報処理入門に、より本格的に関与するようになりましたが、2019年4月からの2年間は岡山大学病院副病院長（教育研究担当：歯科系）と古巣の歯科総合診断室（予診室）室長を担うこととなり、その歩みが少し（かなり？）、遅くなりました。さらにこの2年弱は新型コロナウイルス感染症への対応が最優先となり、通常業務に大きく影響しました。

研究面では歯科放射線・口腔診断科所属時から取り組んでいる「個人識別法の開発」を継続しています。異動前から担当している他分野の大学院生の研究指導は一段落し、当分野初の大学院生（社会人）が1名、今年度で修了予定となっております。

就任後、さまざま誌面、講演会で就任のご挨拶をさせていただいておりますので、今さら・・・、といった感もありますが、分野紹介とこれまでの取り組み、研究内容の一部をお話しできればと思います。

【略歴】

- 1988年3月 兵庫県立長田高等学校卒業
- 1996年3月 岡山大学歯学部歯学科卒業
- 1996年6月 岡山大学歯学部助手（歯科放射線学講座）
- 2000年4月 医療法人紅十字会総合病院三愛・歯科医長
- 2002年4月 岡山大学歯学部附属病院歯科放射線科助手
- 2007年4月 岡山大学医学部・歯学部附属病院 歯科放射線・口腔診断科助教（配置換え）
- 2009年9月 岡山大学病院講師（歯科放射線・口腔診断科）
- 2016年4月～ 学校法人日本歯科大学非常勤講師
- 2017年9月～ 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 応用情報歯学分野教授
- 2019年4月～ 岡山大学病院副病院長（教育研究担当：歯科系）（～2021年3月）
歯科総合診断室室長
（現在に至る）